

第3次燕市健康増進計画指標項目一覧

資料1-2

計画期間:平成30年度～34年度

進捗基準:◎目標値を達成、○概ね達成(80%以上)、△未達成だが基準値より改善、▼基準値未滿

※新規項目は「☆」で表示。「計画策定時基準値(H28年度)」で下線がついている数値は第2次計画の目標を達成できた項目

* がついている指標項目は次期計画策定時に調査予定

表中の「目標値・期待値」欄の年表示は、計画策定時の元号に合わせ「平成(H)」と表記

指標項目		計画策定時 基準値 (H28年度)	H30年度 調査時 実績値	H34年度 目標値・ 期待値	評価
全体の成果指標					
☆65歳健康寿命 (要介護2の認定を受ける まで健康と考えた場合)	男	82.6歳 (H27)	82.7歳 (H29)	伸ばす	◎
	女	85.3歳 (H27)	85.7歳 (H29)	伸ばす	◎
☆第1号被保険者に占める要介護 (要支援)認定者の割合(認定率)		18.0% (H28)	18.1%	10.0%以下 (H32年度推計値)	▼
<p>東京都保健所長会方式で算出したH29年度燕市65歳健康寿命は、H27年度比で男性0.1歳、女性0.4歳と僅かですが伸びてきています。H29年度の65歳平均余命、男性84.6歳、女性89.4歳との差を見ても、男性1.9年、女性3.7年とほぼ現状を維持しています。また、要介護認定者の割合の対前年度比も+0.1と低い伸び率に抑えられています。</p>					
病気予防対策					
(1) 栄養・食生活					
食事をほぼ決まった時間に3食とれている人*		89.0%	—	93.4%	—
食事の時、栄養バランスや摂取カロリーに配慮している人*		<u>55.0%</u>	—	57.7%	—
☆朝食を抜くことが週3回以上ある人の割合		5.7%	5.1% (H29)	5.2%	◎
☆就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある人の割合		13.4%	13.1% (H29)	13.0%	○
☆夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週3回以上ある人の割合		13.9%	13.7% (H29)	12.8%	○
☆3歳児が朝食を毎日食べる割合		90.5%	89.0%	100%	▼
(2) 身体活動・運動					
外出(買い物・散歩を含む)をよくする人の割合*		88.1%	—	92.5%	—
☆日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合		68.9%	70.0%	71.9%	○
☆1回30分以上軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している人の割合		32.5%	31.8%	33.2%	▼
<p>朝食を抜く習慣や就寝前の夕食、夕食後の間食をとる人の割合の減少や日常生活において身体活動をする人の割合の増加は、メタボリックシンドロームが多い燕市の現状から「生活習慣改善のススメ」を「健康づくりマイストーリー運動」や地区組織活動、保健活動で啓発したことの効果と考えられます。引き続き啓発強化に努めます。</p>					
(3) 生活習慣病					
① 健康診断・がん検診					
特定健診受診率		52.8%	52.1% (H29)	60.0%以上	▼
特定保健指導率		45.1%	46.6% (H29)	60.0%以上	△
メタボリックシンドローム 予備群の割合	男	15.9%	15.1% (H29)	10.0%以下	△
	女	5.4%	5.6% (H29)	5.0%以下	▼
メタボリックシンドローム 該当者の割合	男	30.1%	31.4% (H29)	25.0%以下	▼
	女	12.2%	12.7% (H29)	10.0%以下	▼

指標項目		計画策定時 基準値 (H28年度)	H30年度 調査時 実績値	H34年度 目標値・ 期待値	評価
がん検診受診率	胃がん検診	19.7%	18.1% (H29)	50.0%以上	▼
	肺がん検診	46.6%	44.5% (H29)	50.0%以上	▼
	大腸がん検診	38.4%	38.1% (H29)	50.0%以上	▼
	子宮がん検診	72.1%	75.6% (H29)	80.0%以上	○
	乳がん検診	42.5%	47.3% (H29)	50.0%以上	○
☆がん検診 精検受診率	胃がん検診	95.7%	92.5% (H29)	100.0%以上	▼
	肺がん検診	92.7%	93.6% (H29)	100.0%以上	○
	大腸がん検診	79.7%	83.0% (H29)	100.0%以上	○
	子宮がん検診	97.9%	95.5% (H29)	100.0%以上	▼
	乳がん検診	98.6%	99.5% (H29)	100.0%以上	○
☆乳がんの自己検診を毎月実施している人の割合		5.0%	4.7%	30.0%	▼
☆健康づくりマイストーリー運動の参加者数		8,990人	12,560人	10,000人以上	◎
② たばこ・アルコール					
毎日お酒を飲む人	男	50.3%	50.9% (H29)	43.0%以下	▼
	女	11.0%	10.9% (H29)	6.6%以下	△
たばこを吸う人	男	<u>26.3%</u>	25.2% (H29)	26.3%以下	◎
	女	4.8%	4.4% (H29)	4.2%以下	○
☆妊娠中で喫煙している人の割合		2.4%	1.4%	0%	○
☆妊娠中で飲酒している人の割合		3.5%	2.0%	0%	○
☆市内の禁煙分煙宣言施設登録数		220	217	増加	▼
<p>特定保健指導率は上昇していますが、メタボリックシンドローム該当者の割合は増加しています。個別では、生活習慣の改善がみられても全体の数値に反映されていない現状にあります。がん検診の精検受診率が上昇している要因として、個別に受診勧奨をしていることも一因と考えられます。喫煙者の割合は減少していますが、禁煙分煙施設登録数が減少しています。減少理由は登録施設の統廃合によるものです。また、H30年7月の健康増進法の一部改正に伴い、受動喫煙対策が強化され、県の施設登録が今年の秋以降に廃止になる方向で話が進んでいることから、指標項目からの除外を考えています。</p>					
(4) 歯・口腔の健康					
むし歯のない子の増加	3歳児一人平均むし歯数	<u>0.31本</u>	0.26本	減少	◎
	12歳児一人平均むし歯数	<u>0.24本</u>	0.18本	減少	◎
定期的に歯科健診を受診している人40歳（35～44歳）の割合		36.7%	47.2%	40.0%以上	◎
☆歯科健診受診率	妊婦歯科健診	25.3%	35.9%	30.0%	◎
	歯周疾患検診	10.3%	9.3%	増加	▼
	長寿歯科健診	16.5%	8.4%	増加	▼
<p>幼児・学童期のむし歯本数が減少した要因については、幼児期からの定期的な歯科健診・指導、フッ化物歯面塗布、フッ化物洗口の充実によるものと考えられます。成人期においては、定期受診していることから、健（検）診を受けないとの声も聞かれます。</p>					

指標項目	計画策定時 基準値 (H28年度)	H30年度 調査時 実績値	H34年度 目標値・ 期待値	評価
(5) こころの健康				
① 休養				
平均睡眠時間が7時間程度確保できている人*	68.0%	—	71.4%	—
毎日の睡眠時間で熟睡感がある人*	76.2%	—	80.0%	—
ゆっくと休養する時間が確保できている人*	70.7%	—	74.2%	—
心身ともゆったりとくつろげる環境がある人*	79.4%	—	83.3%	—
☆睡眠で休養が十分とれている人の割合	78.0%	78.9% (H29)	83.5%	○
☆3歳児で午後10時までに就寝する子の割合	58.3%	71.6%	70.0%	◎
② ストレス				
イライラしたり、気が沈むことがある人*	64.2%	—	61.0%	—
自分なりのストレス解消法がある人*	74.8%	—	78.5%	—
③ 自殺対策				
自殺者を減らす (人口10万人当たりの自殺者数)	20.8 (H23～27年の 平均)	18.7 (H24～28年の平均)	減らす (H28～32年の 平均)	◎
ゲートキーパーの人数	568人	796人	1,000人 →1,800人	△
<p>自殺死亡率は減少傾向にありますが、自殺者数は平成27年より増加傾向になっていることから中長期的な動向を踏まえた施策展開が必要です。対象者別に開催しているゲートキーパーの養成講座は、年間100人以上受講されていますが、地域の見守り役をさらに広げていく必要があるため、平成34年度目標値を平成30年度策定の自殺対策計画の目標値に変更します。また、計画に基づき睡眠についての普及啓発は今後も強化していきます。</p>				
元気増進対策				
(6) コミュニケーション・社会参加				
① 夢・目標・生きがい				
何事に対しても積極的に取り組んでいこうと思っている人*	66.2%	—	69.5%	—
毎日が充実している人*	72.3%	—	75.9%	—
目標や達成したいことがある人*	67.7%	—	71.0%	—
☆育児が楽しいと思う人の割合	72.0%	69.1%	75.0%	▼
② 仕事・役割・活躍				
家庭・地域・職場での今のあなたの役割に満足している人*	74.6%	—	78.3%	—
自分の能力や経験を活かすことができていると感じている人*	58.9%	—	61.8%	—
自分が必要とされていると感じることがある人*	81.2%	—	85.2%	—
人のために役立ったと感じることがある人*	68.0%	—	71.4%	—
③ 仲間・人間関係				
ことあるごとに行き来する友達や親戚がいる人*	77.9%	—	81.7%	—
寂しいときなどに電話をしたり、訪ねていってお喋りできるような人がいる人*	70.0%	—	73.5%	—
心配事や不安があるときに親身に相談に乗ってくれる人がいる人*	76.5%	—	80.3%	—

指標項目	計画策定時 基準値 (H28年度)	H30年度 調査時 実績値	H34年度 目標値・ 期待値	評価
④ 自分らしさ				
無理をせず自然体で生活できている人*	82.6%	—	86.7%	—
自分には良いところがたくさんあると思う人*	58.7%	—	61.6%	—
仕事・社会活動において自分のやりたいことがいやれていると思う人*	64.5%	—	67.7%	—
⑤ 地区組織活動				
☆健康づくりマイストーリー運動応援団メンバー数	970人	1,009人	1,250人	○
☆健康づくりマイストーリー運動応援団活動年間延べ参加者数	37,046人	37,340人	37,300人	◎
<p>育児が楽しいと思う人の割合が基準値を下回ったことから、支援者不足等により仕事と育児の両立に困難さを感じていると思われる保護者に対して、これまで以上に丁寧に寄り添った支援を行っていく必要があります。また、地区組織活動は目標値に向けて順調に進捗していることから、引き続き社会参加を促す取組みを継続していきます。</p>				